



高知商



発想力豊かな作品 審査員ら驚きの声

まんが甲子園 県内5校本選へ

全国の高校生が漫画の腕を競う「第23回全国高校漫画選手権大会」（通称・まんが甲子園）の予選審査会が18日、県庁であり、45都道府県342校から8月の本選に出場する30校が決まった。県内からは岡豊（15回目）▽高知東（3回目）▽佐川（3回目）▽高知商（5回目）▽土佐塾（7回目）の5校が選ばれた。

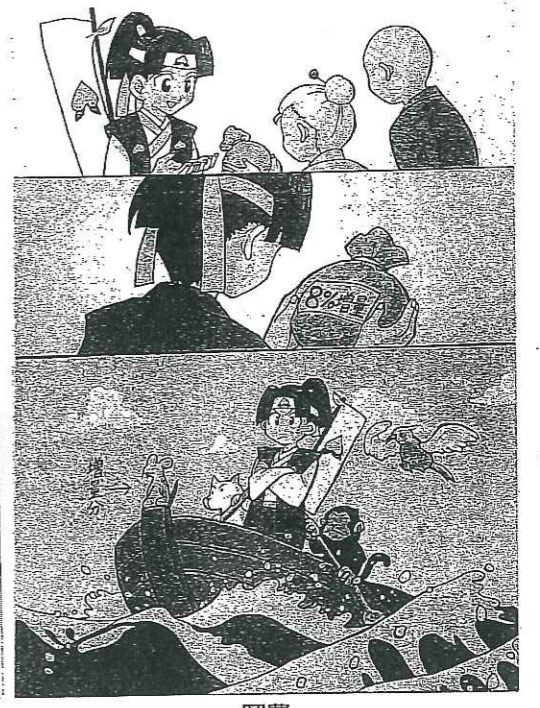
今年の予選テーマは「8%」「万能細胞」。中でも「8%」をテーマにした土佐塾は、5%と8%と段階的に引き上げられる消費増税にかけて、坂本龍馬が税のムダ遣いは5%と訴える発想力豊かな作品に仕上げ、「プロでもなかなか思いつかない」と審査員らを驚かせている。審査員長の牧野圭一（京都造形芸術大学教授）は「画力もアイディアも年々レベルが上がっている。まんが甲子園は一地域の文化イベントの枠にとどまらない」と話した。



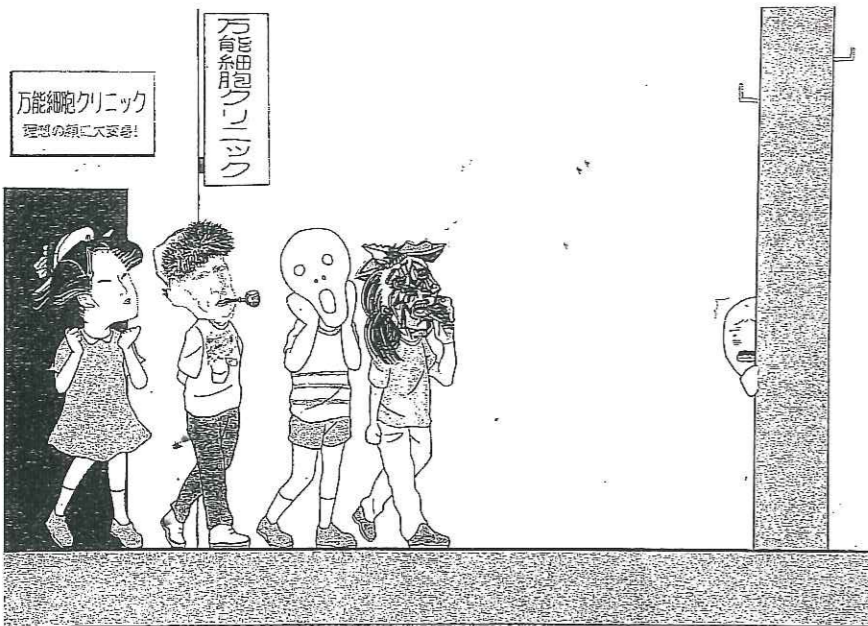
佐川



本選出場作品を選ぶ審査員ら＝県庁で



岡豊



高知東

県外の本選出場校は次のとおり。
北海道恵庭北、北海道札幌平岸（北海道）
道札幌平岸（北海道）
▽黒石商（青森）▽盛岡第一（岩手）▽会津学鳳（福島）▽栃木栃木女子（栃木）▽高崎東（群馬）▽大宮南（埼玉）▽恵泉女子（埼玉）
順天、日本放送協会（東京）▽永谷、桐園（福岡）
光学園（神奈川）▽高岡龍谷（富山）▽多治見西（岐阜）▽伊東高城ヶ崎分校（静岡）▽豊明（愛知）▽京都精華女子（京都）▽松江工専（島根）▽小野田（山口）▽松山中央（愛媛）▽真風館、北海道芸術高福岡（福岡）